

## 舞台系事業の想定施設概要

施設	基本計画より
大ホール	<p>大型の舞台芸術の上演機能を備えるとともに、可動式音響反射板を設置し生音の響きを活かすことのできる多目的なホールを目指します。この大ホールは、多くの市民が優れた芸術文化を身近に鑑賞することを主たる目的とする一方で、市民の芸術文化活動の発表の場としても機能します。</p>
	<p>舞台</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>クラシック音楽・ポピュラー音楽などの音楽芸術やオペラ・バレエ・ミュージカル・演劇・歌舞伎等の舞台芸術など各ジャンルの公演</li> <li>市民による各種芸術文化活動の発表、市民集会、学校や事業所の式典、大規模大会など</li> <li>生音の響きが求められるオーケストラによる音楽利用から、本格的な舞台芸術作品の上演まで、多様な演目に対応することのできる多目的型とします。</li> <li>可動式音響反射板を備えることで、生音の響きを活かす音楽利用にも十分に対応</li> <li>本格的な舞台芸術作品の上演に対応できる充実した舞台設備、十分な広さの側舞台</li> <li>プロセニウム形式の舞台を持つホール</li> <li>大型搬入車両による荷捌きが可能な搬入口</li> <li>楽器庫、舞台備品倉庫</li> </ul>
	<p>客席</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>客席1,200席程度、1階席のみを利用した700席から800席程度の中間的な規模のホールとしての利用もできる</li> <li>舞台上からの音を客席全体に有効に響かせることができる</li> <li>基本は固定客席、オーケストラピットなど一部可動</li> <li>車いす、介助者の鑑賞環境を確保</li> <li>客席後部に各種調整室、多目的室</li> </ul>
付随機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>ホワイエに、バーカウンター、トイレ、主催者事務室や客席係控室、クローク、付随する倉庫</li> <li>十分な設備を備えた大・中・小楽屋、楽屋エリアに、舞台技術スタッフ控室、アーティストラウンジ、給湯室、トイレ、シャワー、洗濯・乾燥機スペース、楽屋事務所など</li> </ul>

施設	基本計画より			
小ホール	<p>多くの市民が自ら芸術文化活動の成果を発表・上演するとともに、優れた公演を鑑賞することのできるホールを目指します。特に可動式音響反射板を設置した時には、生音の響きを十分に活かすことのできるホールとして計画します。</p>			
	<table border="1"> <tr> <td>舞台</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>クラシック音楽・ポピュラー音楽などの音楽芸術やミュージカル・演劇等の舞台芸術、伝統芸能など各ジャンルの公演</li> <li>バレエやピアノなどをはじめとする市民による各種芸術文化活動の発表、市民集会、講演会、映像作品の上映など</li> <li>生音の響きが求められる音楽利用から、舞台芸術作品の上演まで、多様な演目に対応する多目的型</li> <li>可動式音響反射板を備えることで、生音の響きを活かす音楽利用にも十分に対応</li> <li>舞台芸術作品の上演に対応できる舞台設備</li> <li>大型搬入車両による荷捌きが可能な搬入口</li> <li>楽器庫、舞台備品倉庫</li> </ul> </td> </tr> <tr> <td>客席</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>300席程度の段床式の固定席</li> <li>張出舞台が容易に設置できるように、一部席の取外し可能</li> <li>車いす、介助者の鑑賞環境を確保</li> <li>客席後部に各種調整室、多目的室</li> </ul> </td> </tr> </table>	舞台	<ul style="list-style-type: none"> <li>クラシック音楽・ポピュラー音楽などの音楽芸術やミュージカル・演劇等の舞台芸術、伝統芸能など各ジャンルの公演</li> <li>バレエやピアノなどをはじめとする市民による各種芸術文化活動の発表、市民集会、講演会、映像作品の上映など</li> <li>生音の響きが求められる音楽利用から、舞台芸術作品の上演まで、多様な演目に対応する多目的型</li> <li>可動式音響反射板を備えることで、生音の響きを活かす音楽利用にも十分に対応</li> <li>舞台芸術作品の上演に対応できる舞台設備</li> <li>大型搬入車両による荷捌きが可能な搬入口</li> <li>楽器庫、舞台備品倉庫</li> </ul>	客席
舞台	<ul style="list-style-type: none"> <li>クラシック音楽・ポピュラー音楽などの音楽芸術やミュージカル・演劇等の舞台芸術、伝統芸能など各ジャンルの公演</li> <li>バレエやピアノなどをはじめとする市民による各種芸術文化活動の発表、市民集会、講演会、映像作品の上映など</li> <li>生音の響きが求められる音楽利用から、舞台芸術作品の上演まで、多様な演目に対応する多目的型</li> <li>可動式音響反射板を備えることで、生音の響きを活かす音楽利用にも十分に対応</li> <li>舞台芸術作品の上演に対応できる舞台設備</li> <li>大型搬入車両による荷捌きが可能な搬入口</li> <li>楽器庫、舞台備品倉庫</li> </ul>			
客席	<ul style="list-style-type: none"> <li>300席程度の段床式の固定席</li> <li>張出舞台が容易に設置できるように、一部席の取外し可能</li> <li>車いす、介助者の鑑賞環境を確保</li> <li>客席後部に各種調整室、多目的室</li> </ul>			
大スタジオ	<ul style="list-style-type: none"> <li>芸術文化創造活動の公演、練習やリハーサル、展示などに利用</li> <li>大ホール主舞台に準じる広さ</li> <li>演出家やデザイナー、スタッフが控えるためのスペースを確保</li> <li>舞台芸術の創造を支える演出設備や機能、小規模な公演や試演会などが行える演出設備や機能を備える</li> <li>平土間とし、舞台芸術や音楽芸術の公演だけではなく、自由な発想での利用を支援ができ、遮音や静音性など建築音響性能</li> <li>内容によって、ホール楽屋、展示、懇親会会場としても利用できる機能と、動線</li> <li>ギャラリーとの連携</li> <li>更衣室や控室としても転用できる諸室、倉庫</li> </ul>			
中スタジオ	<ul style="list-style-type: none"> <li>小規模の練習やリハーサルが行える室</li> <li>公演利用に際しては、楽屋や控え室として利用することも想定</li> <li>中スタジオは小ホールの主舞台に準じる広さ</li> </ul>			
小スタジオ	<ul style="list-style-type: none"> <li>個人や少人数での練習やリハーサルなどが行える室</li> <li>中スタジオより小規模</li> <li>肉声や生音の楽器の練習に適したスタジオと、電気楽器を使用できる吸音性能と遮音性能を備えたスタジオ</li> <li>ピアノやドラムセットを常設する室を検討</li> </ul>			
ワークショップルーム	<ul style="list-style-type: none"> <li>ワークショップや会議、小規模のレクチャーなどが行える室</li> <li>ワークショップルームは複数計画、必要に応じて隣室と一体利用ができる</li> <li>隣室間では、一定の遮音性能を備える</li> </ul>			